

とちぎ心のスクラム県民運動推進方針

I 趣旨

明日を担う青少年が、夢と希望を持ち、心豊かでたくましく成長することは、県民すべての願いであり、魅力あふれる元気な“とちぎ”づくりの礎です。

しかし、ニートやひきこもりの増加、子どもの貧困の顕在化、インターネットに関わるトラブルや依存など、青少年をめぐる問題は多様化し、深刻さを増しています。

こうした状況の中、青少年を取り巻く多様な課題や新たな課題に、迅速かつ適確に対応していくため、「とちぎ青少年プラン 2016～2020」のスタートに合わせ、新たに『とちぎ心のスクラム県民運動』の名称の下に、知事をトップに県民一丸となり、青少年の健全育成に取り組む県民運動を推進していきます。

II 主唱

栃木県、栃木県教育委員会、栃木県警察本部、
栃木県青少年育成県民会議（(公財)とちぎ未来づくり財団）

III 推進方針

『とちぎ心のスクラム県民運動』の名称の下、青少年に関わるすべての組織や個人が、家庭、学校、職場、地域等において、それぞれの役割や責任を担いつつ、相互に連携・協力し、県民総ぐるみで積極的な県民運動を展開します。

制定から 50 周年を迎えた、ふれあい育む「家庭の日」や、大人が積極的に子育てに関わるための基本理念・行動指針である「とちぎの子ども育成憲章」の普及啓発と実践を進めるとともに、「とちぎ青少年プラン 2016～2020」に掲げた基本目標の達成を目指し、各取組を効果的に推進します。

運動の推進に当たっては、市町、地区青少年育成連絡協議会、青少年育成市町村民会議等の青少年関係団体と密接な連携を図ります。

◇「とちぎ青少年プラン 2016～2020」の基本目標

- (1) すべての青少年の健全な育成と自立の促進
- (2) 困難を抱える青少年やその家族への支援の充実
- (3) 青少年の健全な成長を社会全体で支える環境の整備

とちぎ 心のスクラム県民運動

栃木県青少年健全育成条例の基本理念を踏まえ、家庭、学校、職場、地域等において、すべての県民がスクラムを組み、相互に協力しながら青少年健全育成に取り組むという、県民総ぐるみ運動のあるべき姿(心構え)をシンプルに表現しています。



「とちぎ 心のスクラム県民運動」

青少年の成長に関わる、家庭、学校、職場、地域等がそれぞれの特性を生かし、相互に連携・協力しながら重層的に支援し、県民が心をつにした県民総ぐるみ運動を推進します。

